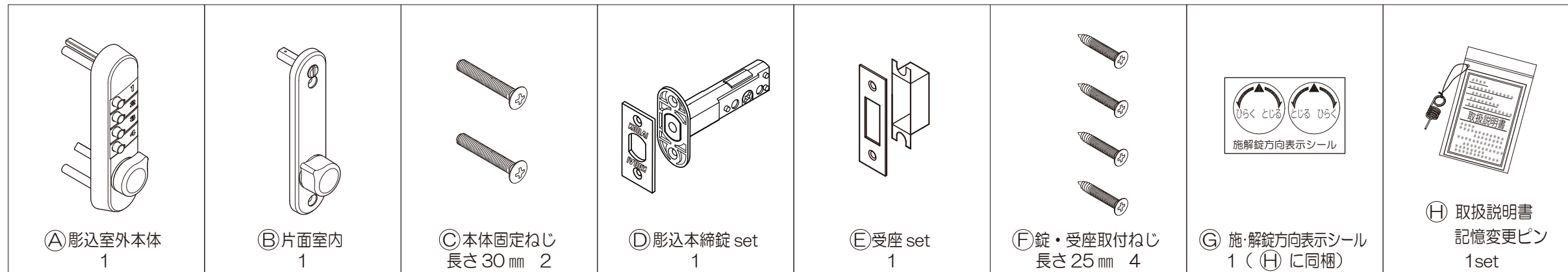




梱包内容一覧・表を参照のうえ、部品の有無をご確認ください。



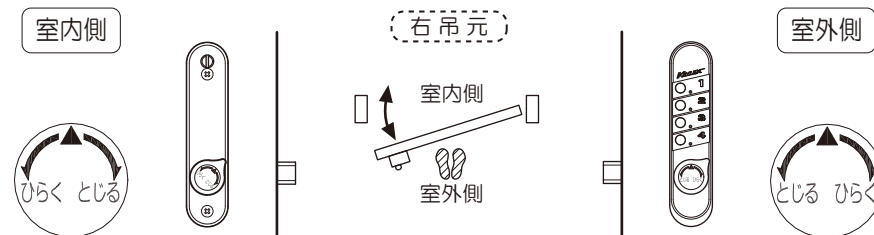
1 取付前の準備： ⑤作動確認が終わるまで、扉は閉めないでください（クサビ等で扉を固定するとよい）

【 1-1 】 右吊元時

吊元変更ねじ

工場出荷時は右吊元位置に取り付けてあります。ねじの入れ替えは不要です。
下図のようにつまみ天面に貼ります。

④ 施解錠方向表示シール

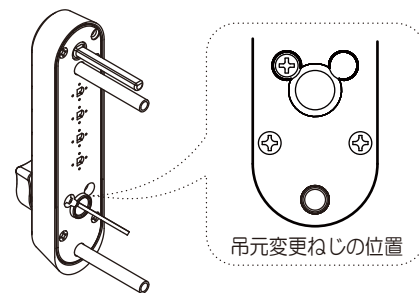


【1-2】左吊元時

吊元変更ねじ

ねじの入れ替えが必要です。

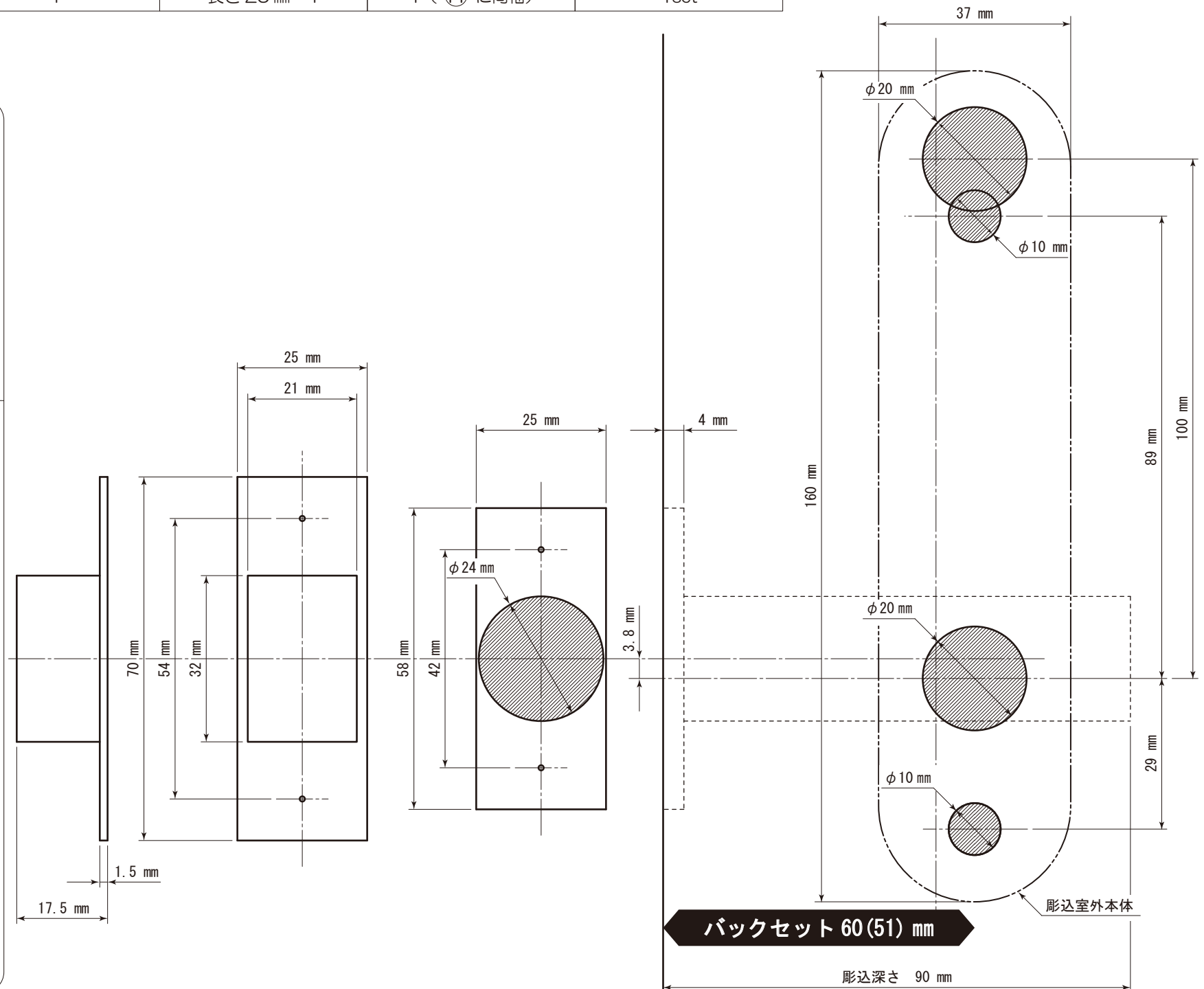
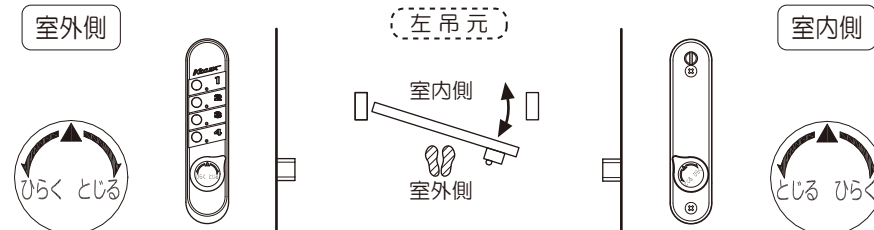
④ 彫込室外本体裏側にある吊元変更ねじを、左側へ入れ替えます。



⚠ 吊元変更ねじを逆の状態に取り付けた場合、解錠できなくなります。ご注意ください。

④ 施解錠方向表示シール

下図のようにつまみ天面に貼ります。



2 扉への取り付け加工

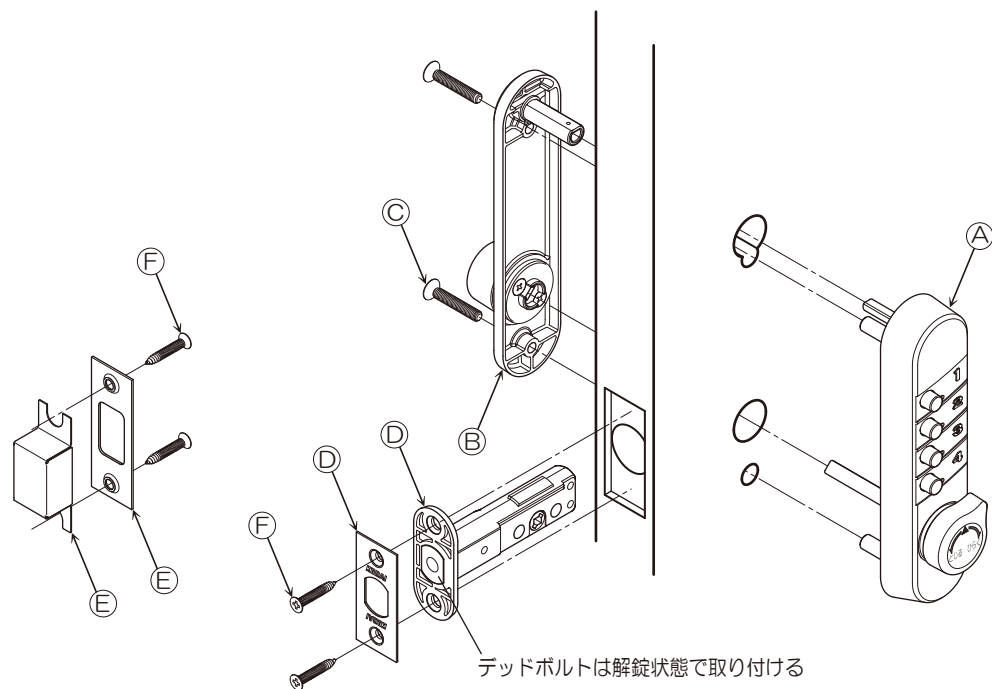
Ⓐ 彫込室外本体・ⓓ 彫込本締錠 set・ⓔ 受座 set の取り付け穴加工をします（裏面切欠図参照）。

3 彫込本締錠・受座・キーレックス 047 の取り付け

取り付けは手動ドライバーを使用してください。電動ドライバーは使用しないでください。

工場出荷時は記憶番号の設定がされていないフリー状態です。

誤施錠を防ぐ為に、取り付け作業が終了するまでフリーでご使用ください。



本図は右吊元仕様です。左吊元は対称です。

- I：ⓓ 彫込本締錠 set を、ⓕ 錠・受座取付ねじ 2 本で取り付けます。
- II：ⓔ 受座 set を、ⓕ 錠・受座取付ねじ 2 本で取り付けます。
- III：室外側にⒶ 彫込室外本体をセットします。
- IV：Ⓐ 彫込室外本体のテールピースを、ⓓ 彫込本締錠に差し込みます。
- V：室内側からⓑ 片面室内をセットし、ⓒ 本体固定ねじ 2 本で固定します。

4 記憶番号の設定

正しく取り付けられた事を確認したら、Ⓐ 彫込室外本体に記憶番号を設定します。

別紙取扱説明書（お施主様向）の『記憶番号新規設定手順』をご覧ください。

設定した記憶番号を別紙取扱説明書（お施主様向）の『記憶番号の記録』欄へ記入し、記憶変更ピンと共にお施主様へお渡しください。

5 作動確認： ロックターン・サムターンが作動しない場合は、① ④ をもう一度確認してください。

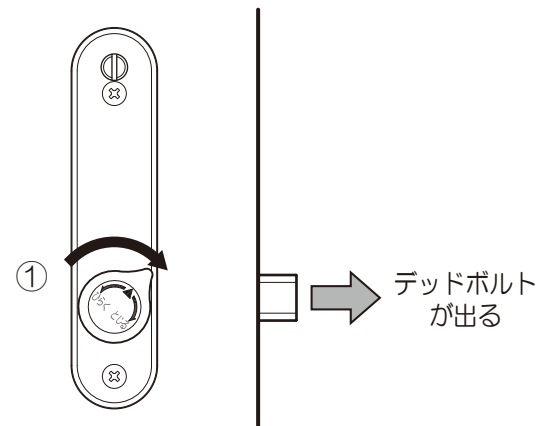
7274992

施錠：① 扉を閉め、
サムターンを『とじる』へ回します。
（サムターンは回した位置で止まります）

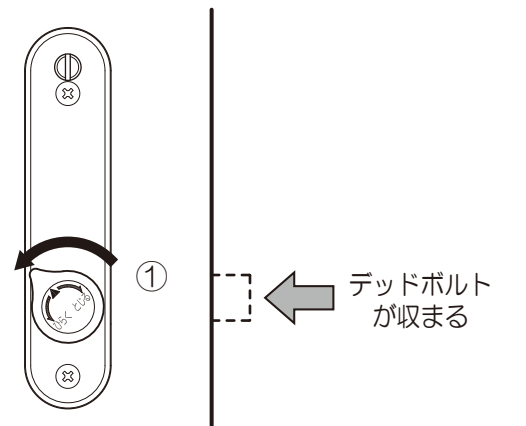
室内側

解錠：① サムターンを『ひらく』に回します。
（サムターンは回した位置で止まります）

施錠



解錠



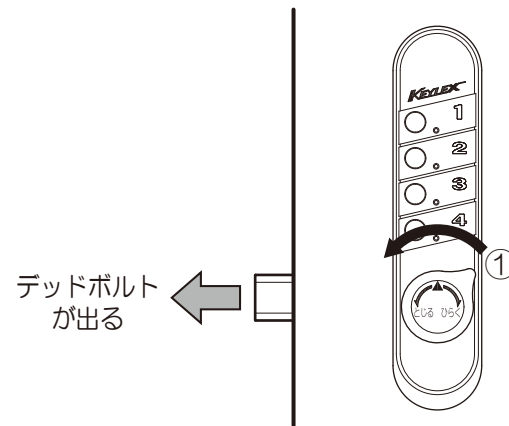
本図は右吊元仕様です。左吊元は対称です。

施錠：① 扉を閉め、
ロックターンを『とじる』へ回します。
（ロックターンは元の位置に戻ります）

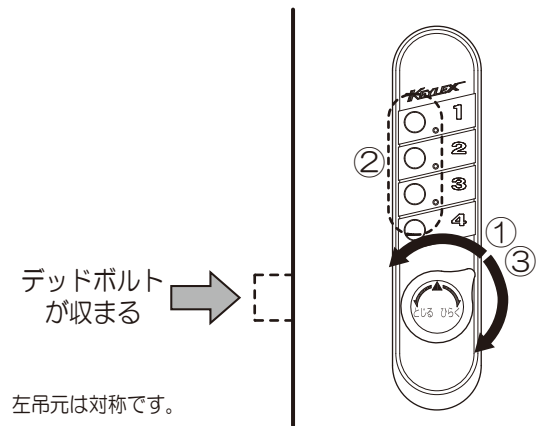
室外側

解錠：① ロックターンを『とじる』へ回し、
本体が記憶している番号をリセットします。
② 正しい記憶番号を押します。
③ ロックターンを『ひらく』に回します。
（ロックターンは元の位置に戻ります）

施錠



解錠



本図は右吊元仕様です。左吊元は対称です。

※ 製品に塗布してある油分が、使用当初や長期間使用されなかった後などに固くなり、作動が鈍くなる場合がありますが故障ではありません。何度か操作されますとスムーズに動くようになります。

NAGASAWA

www.nagasawa-mfg.co.jp

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811（代） 福岡出張所 TEL. 092-524-7031（代）
FAX. 03-5967-3103 FAX. 092-524-7032
大阪支店 TEL. 06-6783-5091（代）
FAX. 06-6783-5092